PRESS RELEASE
報道関係者各位

2026年11月9日
ラクスル株式会社

当社システムへの不正アクセスによる個人情報漏えいのおそれについて

このたび、当社が運営する「ラクスル」のサービスで、データ入稿の処理に関わるシステムに対し、第三者による不正アクセスが行われたことを確認しました。当社は確認後、不正に使われた認証情報を無効化し、11月8日からは入稿を伴う一部のサービスを停止したうえで、原因と影響の範囲の調査を進めております。

調査の中で、当社が保管していたお客様の印刷データなどに含まれる個人情報が、外部に流出したおそれがあることが分かりました。対象となる件数と範囲は、現在調査中です。

お客様ならびに関係者の皆様に、多大なるご心配とご迷惑をおかけしますことを、深くお詫び申し上げます。

1.現時点で確認している事実

発覚日時：2026年11月8日 0時20分頃
対象システム：「ラクスル」のデータ入稿の処理に関わるシステム
確認している事象：第三者による不正アクセス。当社システムの認証情報が不正に取得され、当社が保管するデータの一部に外部からアクセスできる状態にあったことを確認しています。

2. 漏えいしたおそれのある情報

現時点で、漏えいしたおそれがある情報は以下のとおりです。

- 対象件数：集計中
- 対象情報：当社サービスでご入稿いただいた印刷データ、および請求書、Web郵便などのデータに記載された氏名、会社名、住所、電話番号、メールアドレスなど
- 対象期間：調査中～2026年11月8日

印刷データには、ご注文いただいたお客様の情報だけでなく、名刺やはがきなど、印刷物に記載された方の情報が含まれている場合があります。

なお、クレジットカード情報、ログインID、パスワードについては漏えいしていないことを確認しております。

3. お客様への影響について

2026年11月8日から、安全確認のため、データ入稿を伴う一部のサービスを停止しておりました。11月9日7時より順次再開しておりますが、ラクスル パッケージ、ラクスル Adobe Express連携、デザイン制作依頼サービス、カタログサイトは引き続き停止しております。停止の影響により、データチェックや出荷に通常より時間がかかる場合がございます。お届けの予定は、ご注文ごとにご案内いたします。

4. 当社の対応

不正に使われた認証情報の無効化、不正アクセスに使われたアカウントの停止、関係するサービスの一時停止など、被害の拡大を防ぐ措置を講じました。現在、原因と影響の範囲の調査を進めております。個人情報保護委員会へは報告をする予定です。調査の進捗に応じて、当社Webサイトで続報をお知らせします。

5. お客様へのお願い

現時点で、本件に関連する個人情報の不正利用などの二次被害は確認されておりません。

念のため、当社や関係事業者を装った不審なメール、SMS、電話などにご注意ください。お客様ご自身のお手続きによらず、当社からメールやSMSでパスワードやクレジットカード番号の入力をお願いすることはございません。不審な連絡に記載されたURLへのアクセスや、認証情報の入力はお控えください。

6. お問い合わせ先

ラクスル株式会社
お問い合わせフォームにて「個人情報保護相談窓口」をご選択の上、送信をお願いいたします。
https://corp.raksul.com/contact/

お問い合わせは24時間受け付けており、平日10:00～18:00に順次ご回答いたします。

お問い合わせが集中した場合、ご連絡までにお時間をいただくことがございます。あらかじめご了承ください。